

～最新動向を交え、基礎から実務の注意点などを解説！～

費用対効果評価(日本版HTA)の基礎と実践【LIVE配信】

◆日時：【LIVE受講】2026年10月28日(水)13:00～17:00

◆形式：ZoomによるWEB配信

◆聴講料：~~1名につき49,500円(税込、資料付)~~

⇒1名につき36,300円(税込、資料付き)

2名同時申し込みの場合、1名につき22,000円(税込)

講師からの紹介割引について

本パンフレットは講師用のパンフレットです。このパンフレットでセミナーをお申込みいただくと、講師からのご紹介により左記のとおり受講料が割引になります。なお他の割引との併用はできません。

【講師】※講師のご略歴等の詳細は弊社HPでご確認下さい

クレコンメディカルアセスメント(株)取締役最高業務責任者(COO) 工学修士 医学博士 小林 慎 氏

ご専門 薬剤経済学、医療経済学、統計解析

【ご略歴】国際医薬経済・アウトカム研究学会 (ISPOR) 日本部会 前期会長
多摩大学医療・介護ソリューション研究所 シニアフェロー

ISPOR Asia Consortium Industry Committee 委員長
東海病院管理学会世話人

DPCマネジメント研究会 理事

【講座趣旨 / プログラム】※詳細内容は弊社HPでご確認下さい

2019年4月から医薬品や医療機器に対する費用対効果評価制度(日本版HTA)が本格導入され、すでにいくつかの製品が費用対効果に基づく価格調整を受けていますが、その価格調整率(引下げ率)は平均で3～4%程度と報告されています。一方で、行政側は費用対効果評価のさらなる活用のモチベーションを強めており、「追加的有用性が示されず費用増加となる製品」については、補正加算部分ではなく薬価全体を対象とした価格調整を行う方針が提案されています。この方針は現在行われている技術的課題に対する検討が終了する9月以降に検討される様子ですが、場合によっては日本版HTAが現在の姿から大きく変容する可能性もあり、目が離せません。日本版HTAが業界に与える影響が益々大きくなることが予想される中、企業としては個別の案件対応だけでなく、中長期的な観点からの戦略的な備えや準備が重要になりますが、費用効果分析はこれまで製薬・医療機器業界がなじんできた臨床エビデンスとは全く異なる手法や考え方(あるいは「お作法」)が用いられることに注意する必要があります。様々な対策や対応を始める前に費用効果分析の基本的な考え方や臨床研究との違いを十分に理解しておかないと、せっかくの準備が的外れで、無駄な労力となってしまいかもかもしれません。また、日本版HTAは単なるサイエンスではなく、企業にとっては行政サイドとの交渉ツールであることにも注意が必要です。サイエンスとしての厳格さを維持しながら、自社製品の価値を主張するためには、学問的な知識だけでなく、制度の本質的な理解と実務的な発想が必要になります。本セミナーでは、費用効果分析の基本的な用語や考え方から、日本版HTAの仕組み、企業における取組の方向性・課題・解決のアプローチなど、日本版HTAにおいて企業が検討すべきテーマを幅広く網羅します。

1. イントロダクション

1-1 日本版HTAまでの歴史 1-2 最近の中医協の動向

2. 費用対効果評価の基礎

2-1 費用対効果評価の必須知識

- (1) QALY～費用対効果評価における効果指標
- (2) ICERと閾値～費用対効果を測るモノサシ
- (3) モデルシミュレーションによる長期予後予測
- (4) 感度分析～不確実性を考慮した費用対効果の判断

3. 費用対効果評価(日本版HTA)の実践

3-1 日本版HTAの概要

(1) 導入までの経緯

(2) 選定基準

(3) 価格調整方法

(4) 選定から評価までの流れ

(5) これまでの評価状況

3-2 分析ガイドライン

(1) 各項目の基本的考え方 (2) 実務における重要ポイント

3-3 日本版HTAに向けた取組のポイント

- (1) スケジュール (2) 体制づくり
- (3) 分析前協議の重要性 (4) その他

【質疑応答】

※製薬・医療機器関連企業様を対象とした講座です。リサーチ会社やコンサルティング会社の方のお申し込みはお断りさせていただくことがございます。ご了承ください。

本セミナーは「Zoom」を使ったWEB配信セミナーとなります。Zoomを使ったWEB配信セミナー受講の手順

- 1) Zoomを使用されたことがない方は、こちら(https://zoom.us/download#client_4meeting)からミーティング用Zoomクライアントをダウンロードしてください。ブラウザ版でも受講可能です。
- 2) セミナー前日までに必ず動作確認をお願いします。はじめかたについてはこちら(<https://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。
- 3) 開催日直前にWEBセミナーへの招待メールをお送りいたします。セミナー開始10分前までにメールに記載されている視聴用URLよりご参加ください。

・セミナー資料は開催前日までににお送りいたします。無断転載、二次利用や講義の録音、録画などの行為を固く禁じます。

(講師紹介割引)『費用対効果【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐ Eメール ☐ 郵送

● セミナーの受講申し込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡いたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>